

第 2 号
令和6年12月発行

第1回検討会でいただいた意見等を下記カテゴリーに分類しました。

その他

Category	Items
道路ネットワークに関すること	・現状とその課題 ・中長期で対応するもの
交通安全に関すること	・既に対応済みのもの ・中長期で対応するもの
維持管理に関すること	・既に対応済みのもの ・中長期で対応するもの
避難路に関すること	・中長期で対応するもの ・関係機関からの確認情報

道南

【No.8-11】上真野からの通学路がちゃんとしていない。

【No.8-12】サイクリングロードのコースにセディテかしまも組み込めないか。

【No.A-7】セディテから市街地に向かう幹線道路があったほうがよい。

【No.B-10】鹿島中学校の学路なのに、北千代交差点の信号が往復通行のせいで遅くなっている。

【No.A-6】位置で、小中学校の通学路に近接している道路が少なくない。

【No.B-16】セディテ鹿島からの導線（市街地行）が無い。

鹿島中周回の道路ネットワーク

避難路

【No.B-19】小学校への送迎で両側通行が来るため、送迎を前提とした道路計画を。

【No.B-29】9時間帯、南浜を避難路の送迎車両が利用するため、送迎を前提とした道路計画を。

【No.A-11】国道6号線と市街地のアクセスが悪いことから、抜けて送迎時間帯の渋滞、渋滞が発生している。

【No.B-15】市街地内の道路構造が直線であるため、送迎時間帯の渋滞、渋滞が発生している。

送迎時混雑道路拡幅

※新地町、旭町、南地町、鹿島区、鹿島区、小浜町、浪江町の中で、オーバークロスやアンダーパスがないのは鹿島区だけ

検討会後半では2つのグループに分かれ、「道路ネットワーク」をテーマに意見交換を行いました。各グループで図面を活用しながら議論を深め、最後には出された意見を全体で共有しました。ここでは、皆様からの貴重なご意見の中から一部をご紹介します。

国道6号と市街地のアクセスについて

- ・旧国道（県道浪江鹿島線）沿線には住宅が多いので、建物移転を伴う拡幅工事はほぼ不可能だと思う。
- ・昔、鹿島駅を整備する際、茂手踏切は廃止する予定であったと聞いた。茂手踏切を廃止して、横手踏切を改良するなど、北方面とのアクセスの強化が重要だと思う。
- ・踏切の改修の際にJRから踏切の集約が求められている。JRとしても斜め方向に道路と交差する横手踏切を改善したいとの意見がある。
- ・横手踏切を改修する際は国道6号線と近すぎるため道路法線をぐるっと回して改修することになるが難しい。
- ・茂手踏切の改良ができれば、上町踏切の混雑が分散され、緩和されるかもしれない。
- ・横手踏切を廃止する場合、野馬追の際に、電車の通過時間を確認したうえで馬が通っているのも、もしやるなら関係各所の調整が必要かもしれない。
- ・旧国道を整備するよりも、保健センター前の市道（1-1号線）を主要路線として考えるべきなのでは。（旧国道が中心となっている町は全国的にあまりないと思う）
- ・クランク等も無く一筆書きのようにぐるっと回れる道路ネットワークが理想。

鹿島中学校周辺の道路ネットワークについて

- ・南東側から中学校へ向かう時の道路法線（中188号線）が悪い。右折表示も無いため通行しにくい（現在路面標示が左折のみだが、右折禁止等の標識は無い）
- ・側溝に蓋が無いところがある
- ・セブンイレブン側からの進入等でクランクが危険。駐在所前では死亡事故も。

セデッテと市街地のアクセスについて

- ・セデッテと市街地を結ぶ幹線道路が必要だ（極端な話、農地を突っ切っても）
- ・既存の県道を活かした整備計画。セデッテから県道34号に出て北へ向かい、県道268号から市街地へ。県道34号は途中で歩道が無くなっているためその整備を。



鹿島小学校周辺の送迎時混雑と道路拡幅について

- ・今後小中一貫校を見据えると、鹿島小周辺の道路整備は急がなくてもいいと思う。（現状、学校側からのお願いで、地域の人に向けた朝7～8時の交通ルールが存在し、大多数の人はルールを守ってくれているので、苦情等はあまりない。大きな交通事故もないので現状道路のままでも問題ないと思われる。）
- ・鹿島小学校からの送迎時に同じ道を通るため渋滞が発生する。岩妻茂手線等に抜け道を。

今後の予定

令和6年度末までに、第3回検討会を行う予定です。
詳細な日程が決定次第、委員のみなさまにご連絡いたします。

【問合せ先】南相馬市建設部土木課

TEL：24-5252（内線212、213）